

- 事業所名称：プレイジム
- 運営者：株式会社アニマシオン
- 事業内容：

児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援事業

- 営業日：月曜日～金曜日
- サービス提供時間：

児童発達支援（未就学児）

13:00～16:00

放課後等デイサービス（学齢児）

16:00～20:00

- 定員：10名
- 実施地域：姫路市、高砂市、加古川市、揖保郡太子町、たつの市、佐用郡佐用町、宍粟市
- スタッフ：7名

管理者・児童発達管理責任者（作業療法士）

指導員5名（作業療法士・社会福祉士、言語聴覚士、保育士、看護師等）

訪問支援員2名、（言語聴覚士、特別支援教育士、保育士）

## プレイジム

〒672-8089

兵庫県姫路市飾磨区英賀宮台51

TEL/FAX 079-227-4110

HP <http://playgym.info>

mail [info@playgym.info](mailto:info@playgym.info)



山陽電鉄「夢前川駅」徒歩12分

## 株式会社アニマシオン

本社：姫路市飾西638-1 ノース青山 1F

TEL 079-266-2752

[animacion.co.jp](http://animacion.co.jp)

## Next Move

新たな“次の一手”を創造します



## プレイジム®へようこそ

プレイジムは、発達サポートを必要とする子どもとご家族のために専門的なアプローチを提供する児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援事業所です。

リハビリテーション医学に基づいた「感覚統合療法」「作業療法」、認知科学に基づいた「言語療法」「認知・学習機能の発達促進」、生き活きた時間を楽しむ「アニメーション活動」を中心とした個別的支援を柱に、子どもたちの「しなやかなカラダ」「柔軟な思考」「知的好奇心」を育む支援を行います。

プレイジム代表

太田 篤志



発達障害児の支援に携わる作業療法士。姫路獨協大学客員教授。日本感覚統合学会常任理事。日本スヌーズレン協会理事。これまで学童保育・保育所、重症心身障害児施設、療育センター、小中学校・特別支援学校などの現場にて発達障害児に対する作業療法・感覚統合療法などを実践。広島大学医学部・学部内講師、姫路獨協大学・教授などを歴任し、感覚統合機能検査の研究開発に携わる。2012年に姫路獨協大学教授を退任し、客員教授に就任。2015年、プレイジムを設立し、子どもたちが手軽に楽しめる感覚統合遊びの研究・実践を行っている。

## ■ 発達支援

### 感覚統合療法・作業療法

感覚統合療法は、個々の子どもに必要な感覚や運動を含んだ遊びを通して、脳における感覚情報処理の発達・改善を促し、感覚過敏や不器用さの軽減を図るとともに、子どもの学習・行動・情緒あるいは社会的発達を促すものです。

プレイジムは、日本感覚統合学会の認定をもつ専門家が在籍する兵庫県内唯一の事業所です。専門的なトレーニングを受けた作業療法士の国家資格を持つ指導員（セラピスト）により、感覚統合検査（JPAN感覚処理・行為機能検査、JMAP日本版ミラー幼児発達スクリーニング検査など）を実施、科学的根拠に基づく専門的な支援を行います。

### 認知学習・言語療法

プレイジムでは、お子さんの認知発達特性やこれまで獲得してきた学業スキルなどを丁寧にアセスメントするとともに、苦手な部分もきちんと伸びていくことができる指導計画を作成し、指導者から学ぶ力、学んだことを自分一人でやり遂げる力を育みます。

わかる学習経験を通して学びの楽しさを感じて頂きたい思います。

認知・言語促進プログラム、K-ABC II 個別式心理教育アセスメントバッテリーなどのアセスメントに基づき、子どもの苦手さの原因を分析、認知発達の特性を捉え、バランスのよい認知発達を促します。学習障害（読み書き障害）などの発達障害児の認知・学習の特性についての専門的なトレーニングを受けた指導員（作業療法士・言語聴覚士・講師）が、認知・学習、言語の発達促進を担当し、学びの苦手さの背景にある認知能力の向上を目指します。

## ■ アニメーション

### 知的好奇心プログラム

アニメーションの概念に基づく活動を提供します。アニメーションとは、特定の能力やスキルを高めるために行う教育や治療的活動ではなく、支援者や子どもと一緒に、自分の好きな活動（遊びや趣味的活動）を通して、面白さ・楽しさ・歓びを追求・共有し、生き活きた時間を過ごすことを大切に考える考え方です。

プレイジムでは、子どもたちの知的好奇心を満たすアニメーション活動の場を提供したいと考えています。



## ■ 訪問支援

### 保育所等訪問支援事業

保育所・幼稚園・学校に在籍する“支援が必要なすべての子どもたち”のための最適な個別支援計画が作成され、日々、実践されていくことが、私たちの目標です。

集団生活の場でのお子さんの様子をみせて頂くとともに必要に応じて発達検査などを実施し、集団生活の場で、“今、取り組まなければならないこと”を担当の先生方と一緒に考えていきます。